

外壁 爆裂部補修工程



雨水が壁内に侵入する事により、外壁内部の鉄筋が錆び、膨れが生じます。
その際に外壁が破損してしまった状態の補修を行います。



事前に打診調査を行い、壁内部に空洞が出来ていないか音で調べます。



該当部分を斫り
内部の鉄筋を露出させます。



鉄筋をケレンし
錆止めを塗布します。



ポリマーセメントモルタルを充填し
整形して補修完了となります。

施工日数は、数日から数週間を要します。
この日数は補修箇所の大きさや、箇所数により大きく変動します。